

～男女共同参画社会の実現に向けて～

モア MORE

さって ひと ひと
幸手市女と男の情報紙

創刊号 '96



題「ボリビアの街角」高橋 千代子（市内北2丁目在住）

出会い

この教室から はばたこう
この景色から はばたこう
この学校から はばたこう

たくさん勉強した机
引くとギイギイと音がする いす
放課後に絵をたくさんかいた黒板
窓から見えるいろんな形の木や道
少しよこれた教室の窓
みんなのカバンが入っているロッカー
すぐ進んじゃう時計

たくさん思い出を
胸にしまつて

新しいものと 出会うために

幸手小学校
六年 小林 薫

（平成八年二月現在）

男女共同参画社会をめざして！

ひと ひと
(女と男が協力しあって住みよい社会にするために)



日本では

1977年「国内行動計画」を策定し、1980年民法の一部改正、1984年国籍法及び戸籍法の一部改正など、女性問題解決への努力が重ねられています。1985年「男女雇用機会均等法」の成立。

21世紀に向けての長期的展望に立って促進すべき女性関係施策の基本的方向を示す「新国内行動計画」が策定され、1991年「育児休業法」が成立し1992年4月から「公務員の育児休業制度」が導入され、初の女性問題担当大臣が設置されました。

わが幸手市では

- 1987・9 幸手市女性問題協議会発足。
- 1990・4 埼玉県女性行政モデル市町村に指定（3年間）
- 1991・9 幸手市女性問題庁内職員連絡会発足。
- 1994・3 21世紀に向けての「さって女性プラン」ー男女共同参画社会実現へのハッピーハンドプランー策定。

現在、女性行政窓口は総務部庶務課女性政策担当となる。現在まで、講演会5回・セミナー8回。又全国・県等の研修会に参加。

「さって女性プラン」の主な項目は

1. 基本的考え方として男女は平等であり、互いに尊重し、共同して社会の発展、幸福を築くものであるとの意識の向上
2. 社会の各種活動に積極的に参加
3. 働く女性の雇用の安定と地位の向上・健康管理の向上
4. 福祉の充実。母子・父子・高齢者・障害者等へ各種福祉の充実、向上
5. 母性の尊重と健康管理を充実し、健康な母、若々しく過ごすハッピーライフをつくる

世界では

女性の問題は、世界共通の課題であるという認識のもとに1975年国際婦人年が設定され、世界行動計画が採択されました。国連では「平等・発展・平和」の3つのテーマを掲げて、戦争・貧困・性による差別をなくす活動を開始。1979年「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」、1985年に「西暦2000年に向けての婦人の地位向上の為のナイロビ将来戦略」が採択され、昨年1995年北京で第4回世界女性会議が開催されました。

埼玉県では

1980年に県民の参加を得て、「世界行動計画」に基づいた「婦人の地位向上に関する埼玉県計画」が策定され、1985年3月には「男女平等社会確立のための埼玉県計画」が発表され、1989年11月に埼玉県婦人問題協議会から「男女平等社会確立のための埼玉県計画の見直しに当たっての意見」や県民の意見をふまえて各種活動を行っています。



《講演会お知らせ》

埼玉県副知事 坂東 眞理子氏

・日時 平成8年5月15日(水)
午後1時30分

・会場 北公民館

* 皆様方のご参加をお待ちしております。

‘輝きコーナー’

わが家 の場合



北1丁目在住 富澤さんご夫妻

北一丁目にお住まいの富澤さんご夫妻は小学校の教員をしている共働き夫婦です。現在奥さんの孝子さんは、長女「優衣」ちゃんを出産され育児休業中です。そんな輝きご夫妻にいくつかの問いかけをしてみました。

《結婚について》

妻・結婚しても働きつづけた
いと思っていた。年齢にこだわ
らず出合いが大事。

夫・ほくも自然がいいと思つ
ていた。出合っ
てからは彼女の
気持ちを尊重し
たかった。

《家庭での役 割分担》

夫・風呂のこ
とは多くの役割
妻・特に役割
はないがやる時
にやれる人がや

る。子育てをしながらかまっつて
いくのかも。

《職場について》

妻・責任があるが、やりがい
のある仕事です。相手が子供達
なので、毎日が成長のエネルギー
を感じ新鮮です。

夫・まったく同感です。

「さらに子育てについては、君た
ちが一番大切なよ！」とエール
を送りつづけた。又、地域と
のかかわりについては、子供の
成長と共に子供会等、積極的に
かかわりをもっていこう。と話
し合っています。」とご夫妻で目
を輝かせて語って下さいました。



上吉羽在住 金子幸子さん

団塊の世代の一人、ご夫妻と三人の娘さんで上吉羽在住の金子幸
子さん、結婚生活はご主人の大阪転勤と共に始まりました。

《子育ても一段落した今、若い
ママへのメッセージを》
そうですね。大阪では年齢、
地域も様々な人達と知り合い、
子育ての不安や悩みを相談した
り、遊びに行ったりと近所付き
合いの大切さ、有り難さを教え
られました。又、自分から心を
開いていけば相手も答えてくれ
るという事も学びました。子育
ては、社会が広がります。

《これからは、ご夫婦のあり方
も変わってくると思われませんが》
子供中心の生活を卒業し、お
互いに趣味を楽しみ、二人とも
運動ができるので、体力のある
うちに各地を回りたいですね。
今まで以上に必要なのは、健康
に関心を持ち、相手を思いやる
気持ちではないでしょうか。
《兄弟旅行をずっと続けている
との事ですが》

はい、もう十五年になります
か。楽しみなんですよね。鬼怒
川から始まり、兄弟姉妹五組の
夫婦、子供十三人でバスを借り
幹事を回り番でやっています。
将来は、親子三代で参加した
いでですね。

創刊に あたって



幸手市長 増田 実

近年、男女を取り巻く環境にも大きな進
展が見られるようになってまいりましたが、
とりわけ当市におきましても、幸手市女性
問題協議会を条例設置させていただいて以
来、広く女性問題に取り組んで参りました。

大地が生き生きと躍動を始めたこの季節
に、真に平等な男女が生き生きとした人生
を送れるような情報発信をと、たくさんの
人のご協力での稿を編むことができました
たことを、とても嬉しく思います。

今後とも幸手市の男女が互いに尊重し合
い共に参画する社会を目指して、市民の皆
様の益々のご協力をお願い申し上げます。

発刊に よせて



幸手市女性問題協議会
会長 竹内 翠

女と男の情報紙「モア」の発刊、心からお
喜び合いたいと思います。

21世紀に向けての「さって女性プラン」
実現へ向って大きな前進でございます。

世界女性会議の基本的考え方、「男女は
共に平等であり互いの人権を尊重して社会
参加を」の下に現在女性が各分野で活発に
活動しています。こうした世界・国・県の
動きをはじめ、身近な女性の意見、活動が
掲載されることと思います。又、皆様のご
意見ニュース等のコーナーも用意されます。
大いに投稿し、活発な意見交流、親切な情
報提供などによって、男女とも豊かな心の
交流の場、快適生活アドバイザーとして魅
力ある紙面をとともに創り上げてまいり
たいと思います。

カナダから

こんにちははー！

市内中学校の英語指導助手として来日して2年半。すでに、日本の生活にも生徒達にもすっかり馴染んだジャツキー先生を訪ねてみました。

《幸手市の印象は？》

小さなまちですが、とても親切な方ばかり。親しみやすい素直で明るい生徒達とも出会えて、とてもラッキーです。

《ご家族は？》

会社経営をしている父とカナダ政府の仕事をしている母、それに3人の弟と妹。幼い頃から共働きの家庭に育ちました。

《家事はお母様の役割ですか》

父は料理が得意。家事はすべて家族で分担し、それが当たり前



ジャクリーン ソーンさん

プロフィール

1969年カナダオタワ州生まれ。26才。現在、西中・栄中にてAET(英語指導助手)として活躍中。市内在住。

前の環境でした。

《男女が共生する社会に一言》

女性は、独立して働くことで自分らしさを発見できるのでは。性別で分けるのではなく、互いにサポートすることが必要です。私の国カナダでは、多くの企業で男性の育児休業制度も確立されており、男性が育児や家事に携わるのは至極当然な事です。「アスカル」でのトレーニングが今の楽しみというジャツキー先生。日本語や日本の習慣をもっと学びたいと、ステキな笑顔で語ってくれました。

とわめも

「自分の名前が書けた」

私は、点字を使用し始めて四十数年になります。点字は六点の組み合わせて世界各国の国語は勿論、楽譜まで表すことができ、そのすばらしさは驚くばかりですが、一般の方で点字を知る人が少ないのは残念です。

昭和三十五年頃仮名タイプが開発され一代革命と思われたのですが、これは文字数が

感動のとき

八十八しかなく、それに書いた本人に読み返しができない最大の難点がありました。

そこへ登場したのが音声ワープロです。これは漢字・片仮名・ひらがな・数字・アルファベット・音符など、文字の選択を確認しながら書き綴り、聞き直しもできるパソコンです。私も昨夏よりパソコン教室に通い始めました。一日目キーボードの扱いなど習

った後で、自分の住所・氏名を漢字で書くことになり、音声聞きながら文字を選び確定し印刷し終わった時「正しくきれいに書けましたよ」と言う指導者のことばに、四十数年ぶりに自分で書いた漢字が心の目にはつきり見え、自分ながら感動を覚えました。

(中五丁目在住)

井沢 美沙子さん

編集後記

幸手市においても、女性政策担当が誕生し早二年。今年度啓発事業の一貫として念願であった情報紙が、女性問題協議会委員の方々のパワーにより発行することができました。

この情報紙が、より多く、よりすばらしいものにと！さらに女と男がより豊かに！と願いを込め「モア」と命名をいたしました。皆様のご意見をお待ちしております。

豆知識

サラダ油で

ピカピカご飯

ご飯を炊く前にひとつまみの塩とサラダ油を加えます。すると、ふっくらとしたピカピカのご飯が炊き上がります。

古米などでもおいしくなります。

また、昆布のダシを少量加えると、「うまみ」が出て、いっそうおいしいご飯になります。



白ワインで洗濯物が

ふんわり仕上がる

飲み残しのワインは洗濯に利用します。洗濯物にワインを1カップ入れて、あとはふつうに洗うだけ。

どういうわけか、洗濯物が「ふんわり」仕上がります。

